

## ガス石油機器PLセンター

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-12 北大手町スクエア3階

TEL 03-6811-7350 / FAX 03-6811-7351

## 【1】相談受付の概要

## (1) 受付件数

受付件数は24件。

## (2) 特徴

- ◇ 事故クレームは0件。
- ◇ 品質クレームは0件。
- ◇ 一般相談は24件。
- ・ 昨年11月にガステーブルこんろを購入したが、五徳に載せた鍋が傾き料理が片側に寄るので困っていた。6月にメーカーに見てもらい、天板に若干ひずみがあり傾いていることが原因として新品交換となった。しかし交換後も、まだ傾きが気になったため再度メーカーに連絡したところ、今回は傾きを「許容範囲」だとしてそれ以上の対応はしてくれなかった。この機器は欠陥品ではないのか。また、最近ニュースでガステーブルこんろのリコール情報を見た記憶があるが、今回の件と関係はないかとの相談。

天板のひずみに関しては、JIS規格で高低差が5mm以内との定めがある。相談者の話では5mmも差はなかったとのことなので、規格範囲内であり、欠陥品とは言えないだろう。また、申出内容についても、安全性ではなく使い勝手の問題であるため、これ以上の対応をメーカーに求めることは難しいと思われる。ガステーブルこんろのリコール情報も確認したが、相談者の指摘したリコール内容は他社製品の点火不良についてのものであり、今回の天板傾きとは関係ないと回答。当該製品の安全性に問題はないため、不服とは思いますが工夫してご使用いただくようお願いし、相談者が納得されたため終了とした。
- ・ 今年の10月に、韓国製アウトドア用石油ストーブを購入したが、使用3回目で安全装置についているボールチェーンが切れ、安全装置が機能しなくなった。使用した時間はせいぜい5時間程度で、取扱説明書通り使用し、特に乱暴な扱いもしていない。ボールチェーンが細過ぎるので容易に切れてしまうと思われる。安全性に問題のある製品なのではないか。購入店にはすぐ連絡し、店を通じ、もっと太いチェーンと交換修理するようメーカーと交渉してもらったが、同じチェーンに交換すること以外はできないと拒否された。同じものに交換してもまた切れると思われるため怖くて使えない。交換できないのならば返金返品に応じるよう要求しても全く応じない。こんな危険な製品を販売しても良いのかとの相談。

当該メーカー製品は、屋外専用機器として販売されており、屋内品としての安全基準を満たしたPSCマーク(特定製品)適合品ではない。基準に照らし合わせて製品の安全性を判断することができず、監督省庁からの指導もできないのが現状。ただし、製品に問題があるのであれば、今後は法整備の対象に入れるよう動きがあるかもしれない。情報提供の意味も含め、監督省庁である経済産業省の消費者相談窓口にご相談してみたいと助言した。
- ・ 最近、飲食店や夜店でトーチバーナーで焦げ目をつけている食品をよく見かける。ガスを燃料とするトーチバーナーで食品に焦げ目をつけることは身体に悪影響はないのか。最近、焦げ目のある食品が増えているので心配だとの相談。

トーチバーナーによる食品の焦げ目が身体に及ぼす影響について、当PLセンターには情報がないためわからない。また現在、トーチバーナーの法的安全基準は定められておらず、販売においても製品安全検査の義務付けは行われていない。そのため、法的安全基準に基づく製品安全性の判断ができないことを説明し、相談者が納得したため終了とした。

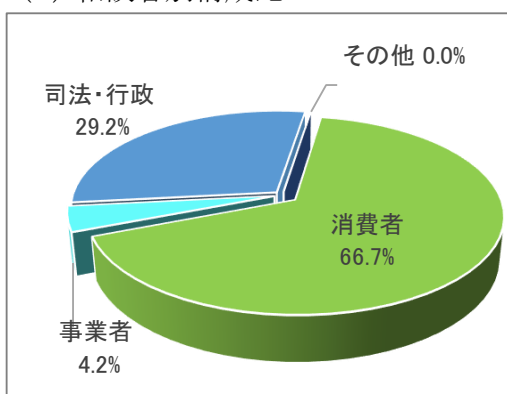
## 【2】受付実績合計

(1) 2022年12月度

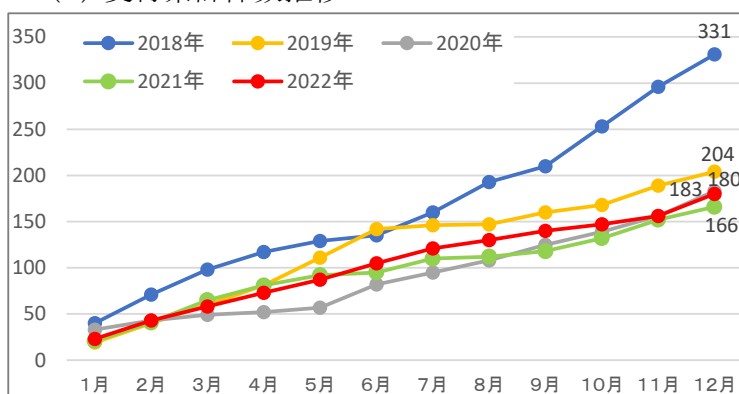
相談者/内容	事故クレーム	品質クレーム	一般相談	計 (前年実績)	累計 (前年累計)
消費者	0	0	16	16 (8)	106 (88)
事業者	0	0	1	1 (4)	36 (39)
司法・行政	0	0	7	7 (2)	38 (39)
その他	0	0	0	0 (0)	0 (0)
計 (前年実績)	0 (0)	0 (1)	24 (13)	24 (14)	180 (166)
累計 (前年累計)	0 (2)	2 (3)	178 (161)	180 (166)	

※累計は1-12月

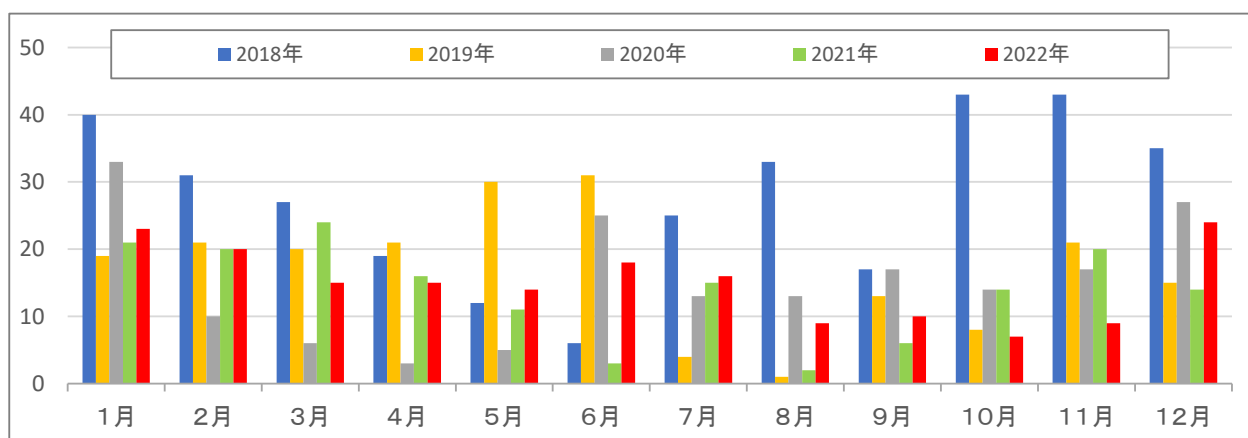
(2) 相談者別構成比



(3) 受付累計件数推移



(4) 月別受付件数推移



## 【3】主な関係行事

今月は0件。

## 【4】事故クレーム

今月は0件。

## 【5】未解決の案件処理状況(インフォメーションで掲載した事故案件)

12月度の未解決案件処理件数は0件。

以上